

回覧

令和7年度 学術部発23号

(一社)岐阜県臨床検査技師会
会長 岡村 明彦 <公印略>
学術部長 森本 剛史
染色体遺伝子部門長 中山 章文
染色体遺伝子部門員 澤田 清矢
臨床血液部門長 森川 咲子

令和7年度 岐臨技研修会のご案内

<臨床血液部門・染色体遺伝子部門合同研修会>

- テーマ： 形態から遺伝子へ—造血器腫瘍を多角的に読み解く
～がん遺伝子パネル検査とFISH法からみる血液疾患の新しい理解～
- 目的： 近年の造血器腫瘍の診断は、血液と遺伝子の両分野が協力し合うことでより高精度かつ包括的なものへと進化しています。
本研修会では、形態学的検査と分子遺伝学的検査の両視点から、造血器腫瘍診断の今をわかりやすく解説します。
- 対象者： 血液・遺伝子の担当経験を問いません。
造血器腫瘍に興味のある方、検査の背景理解を深めたい方のご参加をお待ちしております。
- 日時： 令和7年12月13日（土） 14:00～15:30
- 開催方式： Live配信（Zoomウェビナー）
- 内容：
- 14:00～14:40
「造血器腫瘍がん遺伝子パネル検査「ヘムサイト」について」
大塚製薬株式会社 診断事業部
造血器腫瘍ゲノム医療推進プロジェクト 学術担当
木佐貫徹 先生
 - 14:50～15:30
「造血器腫瘍を対象としたFISH法について」
株式会社 常光 医薬品開発部 主任
今野佳祐 先生
- 定員： 200名
- 参加費： 無料
- 参加申込： 日臨技HP会員専用サイト>講習会等の参加申請～>事前申込みよりお申し込みをお願いします。
- 申込期限： 令和7年12月6日（土）

本研修会は日臨技生涯教育制度に事前登録しており、専門教科（20点）として認定されます。
研修会終了1週間後以降に各自で参加登録及び点数の確認していただくようお願いします。

連絡先： 中部国際医療センター 臨床検査技術部/中部がんゲノム医療研究センター
澤田 清矢
Mail s-sawada@cjimc-hp.jp